

学位論文審査結果の要旨

博士課程 甲・乙	第 号	氏 名	山崎 浩司
審 査 委 員	主 査 氏 名	森 下 和 広	
	副 査 氏 名	浅 田 祐 士 郎	
	副 査 氏 名	山 口 良 二	
<p>[論文題名]</p> <p>Dysregulated HAI-2 Plays an Important Role in Renal Cell Carcinoma Bone Metastasis through Ligand-Dependent MET Phosphorylation</p> <p>HAI-2 の制御不全はリガンド依存的な MET のリン酸化を介し腎細胞癌の骨転移において重要な役割を果たす</p> <p>Cancers (Basel) 2018, 10, doi:10.3390/cancers10060190</p> <p>[要 旨]</p> <p>腎細胞癌の骨転移形成には MET のリン酸化及びその調節因子 (HGF、matriptase、HAIs) が関わっていることが示唆されている。本研究では腎細胞癌の骨転移組織における matriptase 及びその制御因子である HGF activator inhibitor type 2 (HAI-2) の役割を解明するため、腎癌骨転移モデルマウスを作製し、骨転移組織における各分子の発現を解析するとともに、HAI-2 ノックダウン細胞株を用いた In vitro 実験を行った。その結果 MET の活性化にはリガンド (HGF) 依存的な経路とリガンド非依存的な経路 (過剰発現や活性化変異) が知られており、本研究ではコントロールに比べ骨転移組織で HAI-2 の発現が低下し、matriptase および HGF の発現が亢進することで MET のリン酸化が亢進していた。このことから、腎癌の骨転移組織ではリガンド依存的な経路が重要な役割を果たしていることが示唆された。</p> <p>以上より 博士論文に値すると認める。</p>			

最終試験結果の要旨

博士課程 甲	第 号	氏 名	山崎 浩司
審 査 委 員	主 査 氏 名	森下 和太	
	副 査 氏 名	浅田 祐士郎	
	副 査 氏 名	山口 良二	
[要 旨]			
口頭試問に寄る最終試験の結果、博士に値すると認める。			